OKAYA ROTARY CLUB WEEKLY

No.2885



- 会長/佐藤有司
- 副会長/山崎典夫・薩摩 建
- 幹事/梅垣和彦
- R情報(会報)委員長/笠原新太郎
- 事務所/岡谷市中央町 1-4-1・Tel/0266-22-6939・Fax/0266-23-6939 URL:okayarc.org・Email:okayarc@ bz04.plala.or.jp
- 例 会/毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

第 2907 回例会 2020 年 (令和 2 年) 3 月 24 日(火)

点 鐘:佐藤有司

司 会:中畑隆一 林広一郎 矢島 進

斉 唱:我等の生業

ラッキーNo: NO. 26 北澤洋之介 ※時間短縮例会

会長挨拶

皆さん、こんにちは。

2週間ぶりの例会ということですが、いかがでしたでしょうか。この2週間で大きく状況が変化し、海外では大変なことになっております。特に驚いたことにイタリアが医療崩壊を起こすとは思ってもいませでした。

ロータリー関係におきましても、ハワイで開催予定でありました国際大会、第 2600 地区におきましても PETS、地区研修協議会が相次いで中止となりました。

PETS や地区研修協議会は次年度のための重要な研修であります。特に PETS は会長経験者の方はご存じですが、「いよいよ会長になる」と自覚する場であります。

代替えとなる研修もありますが、遅い開催となり準備が遅れる事が懸念されます。

古川ガバナーからもメールを頂き、「次年度の準備に協力するように」とのことでありました。 会員の皆様、中村会長エレクトそして次年度へのご協力をお願いしたと思います。

このような中で東京オリンピックの問題が取り出さされていますが、今月の 11 日は東日本大震災が起きてから 9 年になります。そして福島第一原発事故も 9 年になります。廃炉に向けて作業も進められていますが、当初 40 年で完了予定でしたが大幅に遅れそうな感じです。

特にメルトダウンした核燃料を冷却するため今もなお注水が続けられています。その処理水は浄化装置「ALPS」によって放射性物質を除去しているのですが同じ放射性物質「トリチウム」だけは除去できずに貯めています。それらの処理水(汚染水)が 2022 年には満杯になってしまうそうです

その処理水を 2 年後までにどうするかが問題となっています。専門家委員会は「トリチウムが人体に与える影響が少ない」「アメリカ・スリーマイル島原発事故の時もこの方法を取った」ということで希釈して海に流す海洋放出する方法が現実的と報告していますが、地元住民から反対されています。特に漁業関係者からは風評被害を経験しているだけに反対するのは当然だと思います。

あの時2号機のベント作業が不可能となり原子炉格納容器が大爆発を起こしてもおかしく

ない状況でした。 濃度の高い放射性物質を出してしまいましたが最悪の状況は避けられました。

もし最悪の場合チェルノブイリ原発事故の10倍と言われています。もしそうであったならば 東日本は壊滅状態になり日本も終わっていたかもしれません。それを考えたら、国はもう少 し汚染水処理にも力を傾けて欲しいと思います。

2 年後といえば、ひょっとしたら延期になりそうな東京オリンピックに、このことが影響しなければと願っております。

また来週から例会は休みになりますが、60周年記念誌の原稿依頼されている方もおられると思います。ロータリーの在宅ワークと捉えてご執筆をお願いしまして挨拶とさせて頂きます。

会長報告

• 米山記念奨学会より、先月の60周年記念夜間例会の折に クラブから創立記念特別寄付をいたしましたが、その感謝 状と楯が届いておりますのでご報告いたします。



幹事報告

- 次週3月31日は年間計画通り休会です。
- 4月7日の移動夜間例会は中止です。
- 4月14日は、本日のように時間短縮例会といたします。
- それ以降の例会については4月14日の理事会で決めさせていただきます。

【2020-2021 年度 地区委員委嘱状交付】

- ○矢島 進会員 第 2600 地区 会員増強委員会特別委員
- 〇小口裕司会員 第 2600 地区 米山記念奨学委員会 委員
- ○宮坂晃介会員 第 2600 地区 ロータリー財団委員会資金推進小委員会 委員

委員会報告

職業奉仕委員会 本日は職業奉仕委員会で企業訪問をする予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で中止となってしまいました。諏訪倉庫様に快く引受けていただいたにもかかわらず訪問できなかったことについて、この場を借りてお詫び申し上げます。

ニコニコボックス

今井康義・梅垣和彦・太田博久・小口 隆・小口泰史・小口裕司・尾関秀雄・片桐伸介・小宮山英利・佐藤有司・瀬戸雅三・高木昭好・高木克彦・中村文明・濵 毅・濵 俊弘・林広一郎・林 裕彦・林 靖高・宮坂晃介・宮坂 伸・宮澤由己・守屋麻里・矢島 進・矢島 貴・矢島 実・山岡俊幸・山岸邦太郎・山崎典夫・大滝祐吉新型コロナウイルスに負けずに未来を切り開いていきましょう!!

出席報告

会員数48名、出席者32名、出席率66.67%

※今後の予定について※

(会長メッセージ1) 4月14日

国内における新型コロナウイルス感染拡大により緊急事態宣言が出され、

また近隣地区でも複数の感染者の確認がされました。

会員、ご家族皆様の健康・安全面を第一に考慮し、

5月の例会を下記のように変更いたします。

- 1. 5月5日までの予定されていました例会は全て中止といたします。
- 2. 5月12日の例会は時間短縮で開催を予定しています。(臨時理事会も開催予定) 市内等での感染で危険な状況と判断した場合は中止(中止の場合はご連絡いたします)
- 3. 5月19日の夜間例会は中止といたします。
 - ※親睦ゴルフについては協議中
- 4.5月26日の例会は時間短縮で開催予定(予定してありましたつつじヶ丘学園への助成金贈呈は中止)
 - ※助成金贈呈は先方のご意向をお聞きし、良い方法でお渡しする。
 - ※市内等での感染で危険な状況と判断した場合は中止(中止の場合はご連絡いたします)
- 5. こういう状況ですので今後開催する例会において欠席される方も「出席扱い」とします。

(会長メッセージ2) 4月20日

新型コロナウイルス感染拡大の中、全都道府県に5月6日まで緊急事態宣言が発令されました。また、県内においても感染が拡大しております。

当クラブでは5月5日までの例会を中止にしてありましたが、さらに延長させて頂き 5月に予定しておりました例会、親睦ゴルフ等の全ての事業を中止とさせて頂きます。

緊急事態宣言下でありますので不要不急の外出は控え、感染防止に努めて頂けますようお願い致します。

新型コロナウイルスの終息はいつになるか分かりません。

年度末を控えておりますが、次年度の準備も進めることができない状態であります。

次年度の役員の方々をはじめ、会員の皆様もご心配されていることと思います。

国際ロータリー、第2600地区より連絡等ありましたら、ご報告するようにいたします。

尚、事務局もできるだけ在宅ワークに移行するように準備しております。

事務局の対応につきましては整い次第ご連絡申し上げます。

このような状況下でロータリー活動も停止していますが、こういう時だからこそ

ロータリークラブとして出来ることがあると思います。

思い付きで結構ですので何かございましたらご連絡ください。

仕事や生活面で支障をきたすことが多いかと思います。

この難局を共に助け合い乗り切りましょう。

2019-2020 年度RIテーマ ロータリーは世界をつなぐ ROTARY CONNECTS THE WORLD

